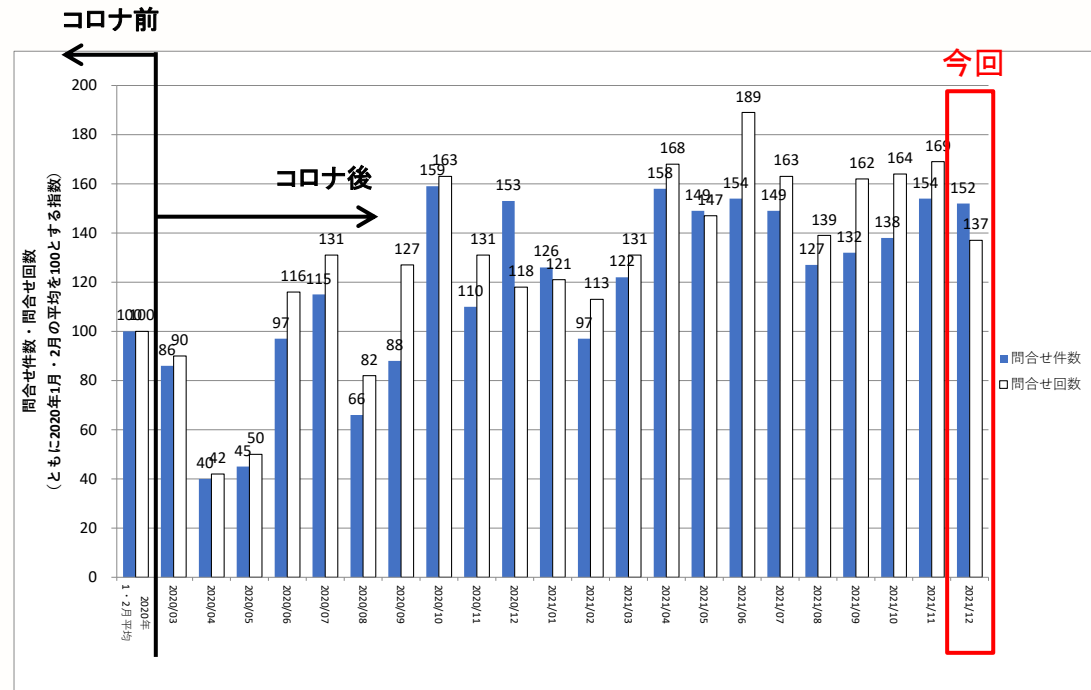


鑑定問合せ件数の推移 (2021年12月末までの件数を集計)

大和不動産鑑定株式会社 リサーチ&マーケティング室
2022年1月7日

不動産取引市場の先行指標(鑑定問合せ件数・回数(※)の推移)

- 右図は、お客様からの月別鑑定問合せ件数・回数(※)を比較したものである
- コロナ前を100とすると、1度目の緊急事態宣言の2020年4・5月は半減したが、解除後は概ねコロナ前を上回る
- 2021年前半は、緊急事態宣言の中にあっても、件数・回数とも概ね増加傾向であった
- 7月に発令された4度目の緊急事態宣言は9月30日に解除された。件数・回数は依然としてコロナ前を上回る



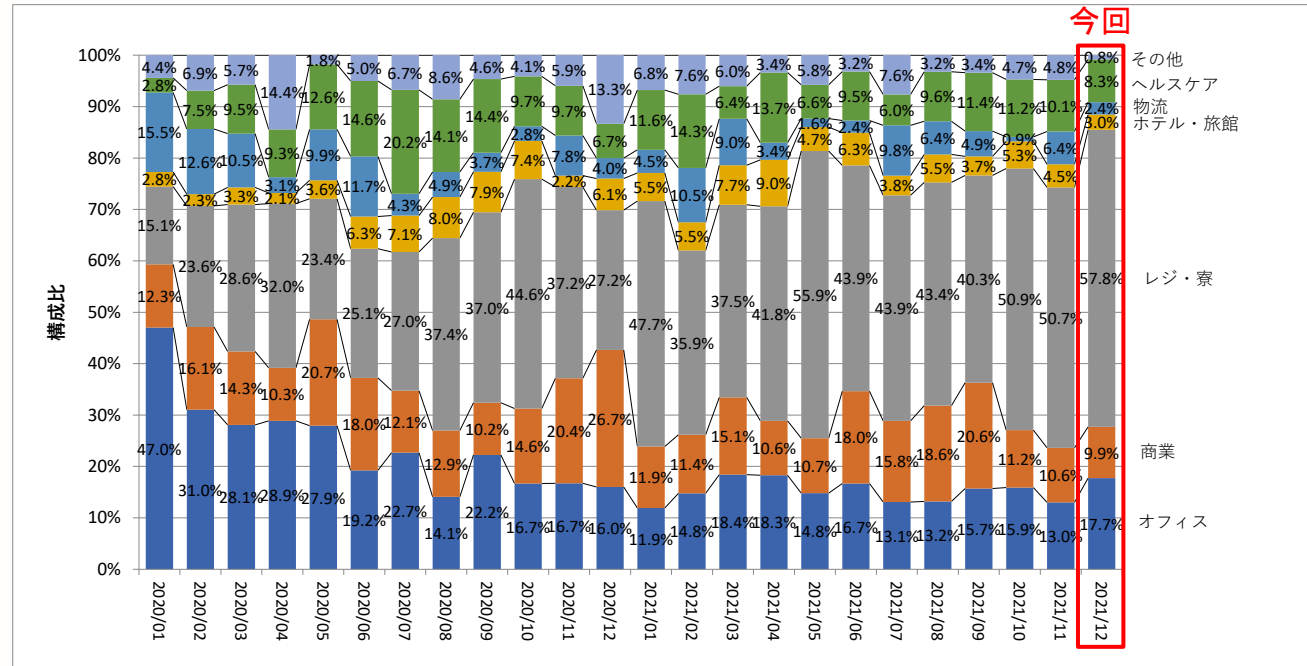
※例えば、1回に3物件の問合せを頂いた場合、件数は3件、回数は1回と計上。

※次回から3か月ごとの発表になります

(出所)大和不動産鑑定株式会社作成

アセットタイプ別比率の推移

- 引き続きレジが過半数に達する
- オフィスが上昇
- 11月との比較では
ヘルスケアは低下
物流は低下
ホテルはやや低下
商業はやや低下



※次回から3か月ごとの発表になります

(出所)大和不動産鑑定株式会社作成